

表紙の画像は、小川和紙の「雲龍紙」。楮の長い繊維を混ぜて漉きあげます。光を美しく通すのも特長のひとつで、行燈などに使われます。

## P.2 激動の 令和元年 進んだ 変革は?

P.4  
令和元年度決算  
議員が質した

263のこと



「孫のためにも長生きしたいねー」  
(裏表紙に関連記事)



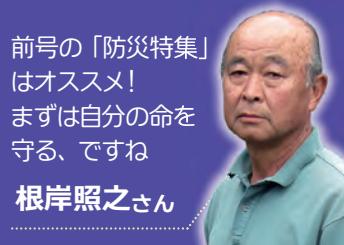
## わたしのひとコト



飯嶋米子さん

地域の人と顔を合わせる「いきいき百歳体操」が支えになっています

P.18  
町民の声  
「聞きます×つなぎます」



前号の「防災特集」はオススメ!  
まずは自分の命を守る、ですね

根岸照之さん

P.16  
新型コロナを吹き飛ばせ! Vol.3

要望<sub>次々と</sub>実現  
第2回 8項目  
ピックアップ

令和元年度  
決算認定

改元ブームやラグビー日本代表の活躍に列島が沸いた一方、当町初の大雪特別警報や新型コロナウイルスへの対応など、新たな脅威にもさらされています。時代は「平成」から「令和」へ。重点分野「①地域の活性化 ②子ども育て環境の充実 ③安全・安心のまちづくり」の結果はいかに?

恒例の決算特集! 議会視点でお届けします。

# はじまり 激動の 令和元年 進んだ「変革」は?

ピンチを  
チャンスに

一般会計 87 億 5344 万円 特別会計 74 億 2329 万円

この事業を  
評価



※(○○→○○)は  
前年度との比較です

歳入 ふるさと納税  
(寄附額504万円→542万円)

歳出 交通安全対策  
※2020.3.31現在  
(交通死亡事故ゼロ日数 1455日)

歳出 消防団詰所  
(第1分団第4部 詰所の改築)

歳出 ノンステップバス  
(小川町駅~小川パークヒル路線 3台導入)

歳出 ため池耐震点検  
(6か所の点検を実施)

歳出 環状1号線  
(工事進捗状況66%、令和5年度完成予定)

歳出 ラグビーワールドカップ  
(中学3年生観戦者数 217人)

歳出 学校再編等審議会  
(審議会8回開催。町長へ短期計画を答申)

歳出 小川町版ネウボラ事業  
(必要に応じた支援プランを作成)

歳出 ふれあいプラザおがわ  
(新規登録者数134人→178人)



地域おこし協力隊  
小川町の魅力向上のために活動する専門員

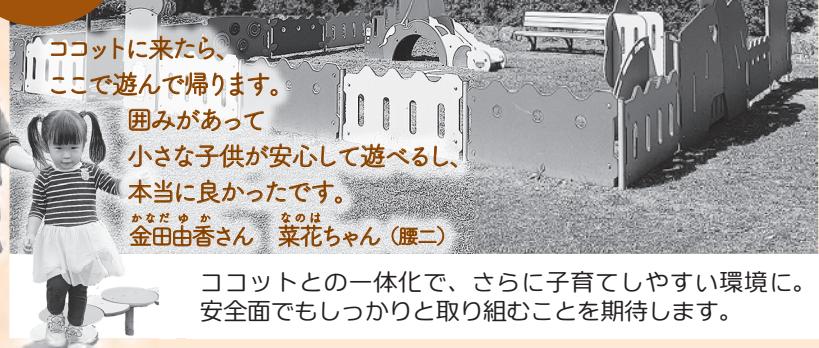


小川和紙後継者育成  
新たに6人の和紙職人が誕生



鶴巻公園  
多世代交流の推進を図り、遊具が整備された

安心



ココットに来たら、  
ここで遊んで帰ります。  
囲みがあって  
小さな子供が安心して遊べるし、  
本当に良かったです。  
かなだゆか なのは  
金田由香さん 菜花ちゃん(腰二)

ココットとの一体化で、さらに子育てしやすい環境に。  
安全面でもしっかりと取り組むことを期待します。

平成31年4月1日~令和2年3月31日に町が行った事業の評価と課題だよ!



公共施設  
(新しい生活様式に対応した)  
2月下旬以降、パトリア  
トリリックの大ホールの使用禁止



再開を

カラオケ大会の再開を心待ちにしています。マスクの着用など、自助の努力による感染予防が何よりも大切ですね。  
廣瀬 浩さん(池田)(左)  
森 勝さん(池田)(右)



旧上野台中学校  
保守管理等の費用に366万円

統合が決定している東小川小学校も含めると、保守管理費は膨らむ一方。廃校から9年、早急な対策が待たれる。

歳入 自主財源の減収  
(町税37億381万円  
→36億6221万円)

歳出 埼玉伝統工芸協会の委託料  
(指定管理料4200万円。  
4期連続の赤字)

歳出 学校給食センター  
(施設の老朽化により、献立に制限)



「平成24年度以降の  
町の財政状況は?」  
町HPで閲覧できます

## 監査委員の意見(抜粋) 限られた財源で最大の効果を

一般会計における本年度の実質単年度収支は1億9817万円減で、9年連続の赤字となっている。これを補うため、財政調整基金は前年度に比べ89.3%増の2億5472万円を取り崩した財政運営となっている。これが想定される。長期間を要することが想定される。地域経済の回復には、感染症の終息は見えず、地域経済の回復とつながっている。これ引き続き厳しい財政運営が続く認識と限られた財源で最大の効果を得る経営感覚を持ち、簡素で効率的な行政システムを確立し、町民福祉の向上に資するよう期待する。



代表監査  
松本治雄







**A** 八和田地区愛育会の活動再開。9月の母子交流会では明るい笑い声がはじけました。

**Q** 幼児教育・保育無償化

**A** して、膝や腰に不安を抱える方々に、少しでも寄り添える教室の運営に努めます。

**Q** 混乱なくスムーズにスタートができたのか。

令和元年10月から  
幼児教育・保育の無  
償化スタート(町HP)

## 令和2年度補正予算・条例・臨時会

**Q** 新しい働き方を支援するため、歴史的建造物である石蔵(三協織物所有)をリノベーションするとのことだが、詳細は。

**A** 竹中工務店、三協織物(小川町)、NPO法人あかりえ、小川町の4者による協議会を設置し、進めていきたいと思います。この協議会を整えることが町の責務であり、資金面の管理についても町が中心的な役割を担いたいと考えています。

**Q** 令和3年3月31日をもつて閉園となるが、何人が転園となるのか。また、障害児等は職員の加配で対応しているが。

**A** 現段階では26人が転園予定です。他の町立保育園の対応になりますので、現在の職員が異動して、配慮しながら保育の質

**A** 補助金は、175万円の増加になっています。昨年度より新規設置申請は2軒減っていますが、単独処理浄化槽から合併処理浄化槽への転換が2軒、配管費補助5軒、浄化槽処分費が2軒増えたことによる増加です。

**Q** 埼玉中部資源循環組合が3月で解散したが、今後の方向性は。

**A** 可燃ごみ処理施設は、令和5年度末までの延命対策はして

いたが、要因は。

いだが、175万円の増加になっています。昨年度より新規設置申請は2軒減っていますが、単独処理浄化槽から合併処理浄化槽への転換が2軒、配管費補助5軒、浄化槽処分費が2軒増えたことによる増加です。

吉見町にごみ焼却炉の移転がなくなり残念です。ごみを燃やすだけでなく、分別をきちんとして、資源を大切にすることの大変なことです。

さかもとえいこ  
坂本栄子さん(東小川)

**A** J-LIS…地方公共団体情報システム機構の略称。マイナンバーカードの管理システムやコンビニ交付サービスなど行政サービスを支える基盤となる各種システムの運用を担っている。

**Q** 利用者の減少により公共交通事業者への支援は的確な判断といえるが、コロナ禍が長期化した場合の想定は。

**A** バス事業者には路線「」とに補助金を、タクシー事業者には飛沫防止対策などに係る費用を支援します。町民の生活や経済活動を支えるため、感染拡大の影響を受けている公共交通事業者を支援することにより、公共交通

**A** 保育所等の施設では、無償化事業の勉強会、園長また施設長には合同園長会等で勉強会や意見交換を実施しました。保護者には、ポスター等で啓発をし、10月から無償化がスタートできました。

**Q** 審議会は昨年度8回開催し、小学校に統合)の答申を出していただきました。今年度は10回の会議を予定し、長期計画の答申を出させていただきます。

**A** て答申が出されたが。

**Q** 東小川小学校の統合につい

**A** 進め状況は。

**Q** 令和元年に始動し、理念の共有、児童生徒像、つけたい力などについて議論してきました。

**A** 今年度は、テキスト作成と発表会を予定しています。

**Q** 東小川小学校の統合につい

**A** 地域に愛着や誇りを持ち、課題解決できる人材育成「おがわ学」

**Q** います。焼却炉は「待ったなし」の状況です。(1)さうなる延命を図る(2)民間に委託にする(3)新施設を建設する、の3案で今後の方

**A** 向性の協議を進めています。

**Q** います。焼

交通の機能を確保していきます。

## オンライン保健指導

**Q** コロナ禍の出産を控え、妊産婦は相当なストレスを抱えているが、その支援策は。  
**A** ココットに来られない方や対面に不安を抱いている方に対し、オンライン環境を整備します。訪問、電話、オンラインの併用により、妊産婦に寄り添った指導をしていきます。

できるようになるのか。

**Q** 資機材の整備により、何ができるようになりますか。

**A** 感染拡大防止の観点により、特に遠方の方との打ち合わせに苦慮していることから、オンライン会議用の資機材を整えます。相手の顔を見て会議ができることや、移動時間の短縮にもつながるなどのメリットも多く、「新しい働き方」として推進していきます。

## 議会から 国へ意見書を提出



新型コロナの影響に伴い、地方財政は、一般財源の激減が避けがたく、かつてない厳しい状況が予測される。

## 安定的な地方税の確保を

### 1 安定的な一般財源の確保を



意見書とは  
町の公益に関するごとについて、請願や議員の提案に基づき、議会としての意思を意見としてまとめた文書のこと。議決を経て国や関係省庁などに提出される。

### 2 地方交付税の総額の確保を



町の公益に関するごとについて、請願や議員の提案に基づき、議会としての意思を意見としてまとめた文書のこと。議決を経て国や関係省庁などに提出される。

### 3 減収補填措置を



議会HPに意見書全文を掲載

### 4 安定的な地方税体系の構築を



議会HPに意見書全文を掲載

### 5 固定資産税の見直しは行わない

他11議案は全員賛成で  
原案どおり「可決・認定・  
同意」しました。



## 議員ごとの賛否内訳と審議結果

○…賛成 ×…反対 欠…欠席  
—印…議長は賛否同数の場合のみ採決に参加します

## 公開します 賛否が分かれた議案



議員名	笠原英彦	高橋功人	島田康弘	笹本孝幸	五十嵐康博	山口勝士	高橋さゆり	本多重信	高瀬亮一	井口勉	笠原規弘	島崎隆夫	戸口照子	田中成美	根岸大戸久一	大戸久一	審議結果
小川町保育所設置及び管理条例の一部改正	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
小川町印鑑条例の一部を改正する条例制定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
令和元年度歳入歳出決算の認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	認定
小川町一般会計	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	認定
小川町国民健康保険特別会計(事業勘定)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	認定
小川町後期高齢者医療特別会計	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	認定
小川町介護保険特別会計(保険事業勘定)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	認定

## 一部事務組合議会から報告



一部の行政サービスを複数の市町村が共同で行うための団体が一部事務組合。構成市町村の議会から議員を選派出しています。

### ごみ処理・し尿処理

小川地区衛生組合議会(令和2年8月12日)

### 未だに方向性が決まらない

一般会計決算額は、歳入総額13億1025万円・歳出総額は12億3752万円で4議案を認定・可決しました。当町の負担金額は、塵芥処理とし尿処理を合わせ、3億4470万円でした。

埼玉中部資源循環組合解散で早急な対応が必要です。

### 消防・救急・斎場の管理運営・介護・障害審査会

比企広域市町村圏組合議会(令和2年8月6日)

### 斎場完成は来年6月末予定

一般会計・特別会計の決算額は、歳入総額41億9808万円・歳出総額40億3347万円で11議案を認定・可決しました。当町の負担金額は5億1165万円でした。主に消防特別会計が占めています。斎場工事の進捗率は、令和2年6月末現在で48.3%です。



小川町議会だよりは  
文字にコダワル!

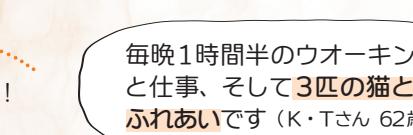
高齢者や視覚の弱い方にも読みやすいユーバーサルデザインフォントを使用します!



10tダンプで6万4000台相当の残土搬入の計画地。(石尊山より撮影)



早急に「インターネット環境の整備」が求められる。(東中・視聴覚教室)



毎晩1時間半のウォーキングと仕事、そして3匹の猫とのふれあいです(K・Tさん 62歳)



Vol.12  
コロナ禍でのあなたのあなたのストレス解消法は?  
聞く×コねぐ

オガワマチのこと・ギカイのこと  
一緒に見よう、考えよう

# 八戸町見聞録

一般質問とは、議員が町の現在の施策、将来の考え方や説明を町長などに求め、町民のための適切な町政運営を行っているかチェックするものです。

## 学校誌

### 開校150年記念誌作成は能性を研究する

答弁 機運の醸成の可能性を研究する

## 中学3年

### 生徒の門出を祝う卒業式に式」を進め挙行する

答弁 「新しい生活様式」を進め挙行する



かはしいさお  
高橋功人議員

歴史を刻み、学校と地域の未来につなげよう

**Q** 町立小学校4校が間もなく開校150年を迎える。周年行事の意義は。

**A** 学校教育課長 児童が自校の歴史に触れ、母校や郷土を愛する心を育む機会になります。コミュニティスクールの理念でもある「地域とともにある学校」の具現化の一つになります。

**Q** 教育委員会のリーダーシップによる記念誌の作成は。

**A** 学校教育課長 各校の動向を把握し、自発的な作成機運の醸成が可能か、学校と連携して研究します。

**Q** 全学校の校歌をCD化し、保存・活用することは。

**A** 学校教育課長 教育委員会としても有意義と考え、実現に向けて検討します。

**AQ** コロナ後の移住相談状況は。月平均6・5件が7・5件に、2・8件に増えました。当町への関心が高く、テレワーク等の環境整備に係る相談が増加し、移住決定までの期間が短縮傾向にあります。

竹沢小学校開校百年誌  
100年に一度の仕事。記念誌には地域の思いが詰まっています。

「心構え=心が前」何事も姿勢が大切ですね

**Q** 昨年度は、数名の卒業生と保護者の辞退が見られたようだ。卒業式は一生「心」に残る一大セレモニー。全員揃った卒業式を願うが。

**A** 教育長 「新しい生活様式」を確実に進め、新しい時代に相応しい卒業式の在り方を工夫します。卒業生が自信と誇りをもつて母校を巣立つ卒業式を挙行していきます。

**A** 町長 中止にもかかわらず、町内に飾られた竹飾りや花火に、七夕まつりに馳せる町民の強い想いを感じました。盛大に開催し、後世に引き継ぐよう取り組んでいきます。

**A** 学校教育課長 蓄積したデータによる適切な情報提供と、丁寧な進路指導により、不安や心配事を払拭していきます。

**Q** 民間の学力テストの偏差値や合格率の信憑性に、生徒や保護者は疑問を抱いているようだ。混乱せぬよう、対応を取るべきではないか。

**A** 健康福祉課長 新しい生活様式の周知啓発、三密回避など、感染対策を日常生活に定着させたため、ホームページや広報、防災行政無線放送等を活用し、感染症予防対策を図ります。

孫と将棋やオセロで遊びました。手加減しないと嫌われちやいます。(Y・Sさん 73歳)



おがわぎかれいNo.97 2020.11.1発行

## 復旧体制

ささもとたかゆき  
笹本孝幸議員

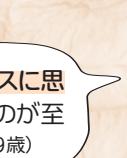
### 災害時の建築業者の対応を頼する住民もいる

## 安全安心

ほんだしげのぶ  
本多重信議員

### コロナ感染症対策の強化をさせ、予防対策を図る

親しい友人を招いて、お庭でBBQ。食べ過ぎに注意です。(Y・Yさん 74歳)



おがわぎかれいNo.97 令和2年9月定例会

**Q** 町内の建築業者、土木業者数と、従業員数は。

**A** 建設課長 当町の指名参加登録または小規模契約希望者登録の建築業者は6社、水道業者を含めた土木業者は27社です。その規模は、正確には把握していませんが、一業者当たり3人前後が多い状況です。

**Q** 今後の災害に対応できるのか。

**A** 都市政策課長 台風19号では町内の業者に依頼する場合と、規模により町外の業者に依頼する住民もいました。今後もそうなると思っています。

**Q** 今後の災害に対するべきだと思う。そこで当町として、事業者の事業継続、拡大のための支援を考える

**A** 建設課長 支援は重要ですが、当町の財政を考えると公共事業費の増額は難しいです。

**A** 都市政策課長 バス、小型バス路線の予定は、公共交通網の構築を

**A** 都市政策課長 検討を重ねた結果、「デマンドタクシー」になりました。

**Q** 町内業者が協力し、一軒の家が完成する仕組みこそ、復旧の基本です。

**A** 都市政策課長 台風19号では町内の業者に依頼する場合と、規模により町外の業者に依頼する住民もいました。今後もそうなると思っています。

**Q** 今後の災害に対するべきだと思う。そこで当町として、事業者の事業継続、拡大のための支援を考える

**A** 建設課長 支援は重要ですが、当町の財政を考えると公共事業費の増額は難しいです。

**A** 都市政策課長 バス、小型バス路線の予定は、公共交通網の構築を

**A** 都市政策課長 検討を重ねた結果、「デマンドタクシー」になりました。

**Q** 町内業者が協力し、一軒の家が完成する仕組みこそ、復旧の基本です。

**A** 都市政策課長 台風19号では町内の業者に依頼する場合と、規模により町外の業者に依頼する住民もいました。今後もそうなると思っています。

**Q** 今後の災害に対するべきだと思う。そこで当町として、事業者の事業継続、拡大のための支援を考える

**A** 建設課長 支援は重要ですが、当町の財政を考えると公共事業費の増額は難しいです。

**A** 都市政策課長 バス、小型バス路線の予定は、公共交通網の構築を

**A** 都市政策課長 検討を重ねた結果、「デマンドタクシー」になりました。

**Q** 町内業者が協力し、一軒の家が完成する仕組みこそ、復旧の基本です。

**A** 都市政策課長 台風19号では町内の業者に依頼する場合と、規模により町外の業者に依頼する住民もいました。今後もそうなると思っています。

**Q** 今後の災害に対するべきだと思う。そこで当町として、事業者の事業継続、拡大のための支援を考える

**A** 建設課長 支援は重要ですが、当町の財政を考えると公共事業費の増額は難しいです。

**A** 都市政策課長 バス、小型バス路線の予定は、公共交通網の構築を

**A** 都市政策課長 検討を重ねた結果、「デマンドタクシー」になりました。

**Q** 町内業者が協力し、一軒の家が完成する仕組みこそ、復旧の基本です。

**A** 都市政策課長 台風19号では町内の業者に依頼する場合と、規模により町外の業者に依頼する住民もいました。今後もそうなると思っています。

**Q** 今後の災害に対するべきだと思う。そこで当町として、事業者の事業継続、拡大のための支援を考える

**A** 建設課長 支援は重要ですが、当町の財政を考えると公共事業費の増額は難しいです。

**A** 都市政策課長 バス、小型バス路線の予定は、公共交通網の構築を

**A** 都市政策課長 検討を重ねた結果、「デマンドタクシー」になりました。

**Q** 町内業者が協力し、一軒の家が完成する仕組みこそ、復旧の基本です。

**A** 都市政策課長 台風19号では町内の業者に依頼する場合と、規模により町外の業者に依頼する住民もいました。今後もそうなると思っています。

**Q** 今後の災害に対するべきだと思う。そこで当町として、事業者の事業継続、拡大のための支援を考える

**A** 建設課長 支援は重要ですが、当町の財政を考えると公共事業費の増額は難しいです。

**A** 都市政策課長 バス、小型バス路線の予定は、公共交通網の構築を

**A** 都市政策課長 検討を重ねた結果、「デマンドタクシー」になりました。

**Q** 町内業者が協力し、一軒の家が完成する仕組みこそ、復旧の基本です。

**A** 都市政策課長 台風19号では町内の業者に依頼する場合と、規模により町外の業者に依頼する住民もいました。今後もそうなると思っています。

**Q** 今後の災害に対するべきだと思う。そこで当町として、事業者の事業継続、拡大のための支援を考える

**A** 建設課長 支援は重要ですが、当町の財政を考えると公共事業費の増額は難しいです。

**A** 都市政策課長 バス、小型バス路線の予定は、公共交通網の構築を

**A** 都市政策課長 検討を重ねた結果、「デマンドタクシー」になりました。

**Q** 町内業者が協力し、一軒の家が完成する仕組みこそ、復旧の基本です。

**A** 都市政策課長 台風19号では町内の業者に依頼する場合と、規模により町外の業者に依頼する住民もいました。今後もそうなると思っています。

**Q** 今後の災害に対するべきだと思う。そこで当町として、事業者の事業継続、拡大のための支援を考える

**A** 建設課長 支援は重要ですが、当町の財政を考えると公共事業費の増額は難しいです。

**A** 都市政策課長 バス、小型バス路線の予定は、公共交通網の構築を

**A** 都市政策課長 検討を重ねた結果、「デマンドタクシー」になりました。

**Q** 町内業者が協力し、一軒の家が完成する仕組みこそ、復旧の基本です。

**A** 都市政策課長 台風19号では町内の業者に依頼する場合と、規模により町外の業者に依頼する住民もいました。今後もそうなると思っています。

**Q** 今後の災害に対するべきだと思う。そこで当町として、事業者の事業継続、拡大のための支援を考える

**A** 建設課長 支援は重要ですが、当町の財政を考えると公共事業費の増額は難しいです。

**A** 都市政策課長 バス、小型バス路線の予定は、公共交通網の構築を

**A** 都市政策課長 検討を重ねた結果、「デマンドタクシー」になりました。

**Q** 町内業者が協力し、一軒の家が完成する仕組みこそ、復旧の基本です。

**A** 都市政策課長 台風19号では町内の業者に依頼する場合と、規模により町外の業者に依頼する住民もいました。今後もそうなると思っています。

**Q** 今後の災害に対するべきだと思う。そこで当町として、事業者の事業継続、拡大のための支援を考える

**A** 建設課長 支援は重要ですが、当町の財政を考えると公共事業費の増額は難しいです。

**A** 都市政策課長 バス、小型バス路線の予定は、公共交通網の構築を

**A** 都市政策課長 検討を重ねた結果、「デマンドタクシー」になりました。

**Q** 町内業者が協力し、一軒の家が完成する仕組みこそ、復旧の基本です。

**A** 都市政策課長 台風19号では町内の業者に依頼する場合と、規模により町外の業者に依頼する住民もいました。今後もそうなると思っています。

**Q** 今後の災害に対するべきだと思う。そこで当町として、事業者の事業継続、拡大のための支援を考える

**A** 建設課長 支援は重要ですが、当町の財政を考えると公共事業費の増額は難しいです。

**A** 都市政策課長 バス、小型バス路線の予定は、公共交通網の構築を

**A** 都市政策課長 検討を重ねた結果、「デマンドタクシー」になりました。

**Q** 町内業者が協力し、一軒の家が完成する仕組みこそ、復旧の基本です。

**A** 都市政策課長 台風19号では町内の業者に依頼する場合と、規模により町外の業者に依頼する住民もいました。今後もそうなると思っています。

**Q** 今後の災害に対するべきだと思う。そこで当町として、事業者の事業継続、拡大のための支援を考える

**A** 建設課長 支援は重要ですが、当町の財政を考えると公共事業費の増額は難しいです。

**A** 都市政策課長 バス、小型バス路線の予定は、公共交通網の構築を

**A** 都市政策課長 検討を重ねた結果、「デマンドタクシー」になりました。

**Q** 町内業者が協力し、一軒の家が完成する仕組みこそ、復旧の基本です。

**A** 都市政策課長 台風19号では町内の業者に依頼する場合と、規模により町外の業者に依頼する住民もいました。今後もそうなると思っています。

**Q** 今後の災害に対するべきだと思う。そこで当町として、事業者の事業継続、拡大のための支援を考える

**A** 建設課長 支援は重要ですが、当町

# 税の流出

かさはらひでひこ  
笠原英彦議員

**ふるさと納税の目指す姿は**  
**寄附金の増加を図る**

答弁

返礼品の拡充と

# 支え合う

いぐちりょういち  
井口亮一議員

**ワンストップでの対応は**  
**上に努めていく**

答弁

住民サービス向上に努めていく

ガバメントクラウドファンディング…自治体が抱える問題解決のため、ふるさと納税の寄附金の「使い道」により具体的にプロジェクト化し、そのプロジェクトに共感した方から寄附を募る仕組み。



小川町議会だよりは

写真にこだわる!

写真は編集委員が

「撮る」「選ぶ」。キャプション(写真説明)も工夫します。

Q 「女性活躍と若者の定住には子育て支援が大切」と意見交換した内容は。

A 子育て支援課長 「少し熱

女性活躍と若者の定住には子育て支援が大切

8月6日の町内保育園合同園長会議で、共通の課題として意見交換した内容は。

A 子育て支援課長 「少し熱がある児童を預けていいか」など、児童や保護者の個々の状況等を考えると迅速な判断が難しい、という課題が出されました。この件に関して、一定の基準があればいいとの意見がありました。コロナが終息していない中、近隣の自治体・保育園等を参考に、目安的なものを考えていく思います。

Q 「病児・病後児保育」の具體的運営方法と対象年齢は。対象年齢についても、今後、実施法人と検討していきます。



保育園での三密は避けられない。コロナ禍での保育現場にエール。

たなかてるこ  
田中照子議員

**コロナ禍の保育園の課題は  
入体制に基づき改善が必要**

答弁

体調不良児の受

Q コロナ禍での開設となるが、専門的知識を有する方のアドバイスを受け、町が実施法人と一緒にスタートさせてほしい。

A 子育て支援課長 保育園単独で実施するよりも、医療機関と連携で実施するところが多くなっています。町も実施法人と一緒に進めていきます。

やまぐちかつじ  
山口勝士議員

**コロナ禍での  
チャンスを  
変化を地域活性化に**

答弁

テレワーク等の

Q 国による、「ネット環境・対策」が一気に進む。町の活性化策を早期に見直し、ただちに具体的な施策を。

A 政策推進課長 今議会に連予算を上程した「新しい働き方創出サテライトオフィス等整備事業」を進めます。駅から5分という好立地にある歴史的建造物「石蔵」を改修し、サテライトオフィスとともに、コワーキングスペース等を整備します。

Q 急激な変化や、新しい技術という点では、若い力に大いに期待するが。



駅から5分の好立地、歴史的な石蔵が、保存も兼ねて大きく変化。

魅力ある返礼品で小川町を知ってもらいたい

Q 令和元年度受入れ実績は542万3974円となつていて、が、住民税の流出額は幾らか。町民税のふるさと納税に係る控除額は、1790万6887円です。

Q 寄附で税金が流出、75%を地方交付税で補填されるルールの減収分は、令和3年度に措置され、理論上は1343万円となります。

Q 事業内容を具体的に示して賛同者から寄附金を集める「ガバメントクラウドファンディング」の活用状況は。



返礼品の数は63件増加して、現在122件となりました。(写真は一例)

A 政策推進課長 現在、活用の検討を行つているところです。Q ふるさと納税に対し、課題と当町の目指す方向性は。

A 政策推進課長 収支としてラスに転換できるよう、体験型の返礼品の拡充に取り組み、関係人口の増加を図り、小川町ファンを増やしていきます。

Q 社会福祉法の一部改正とはどんなものか。

A 健康福祉課長 市町村が、それぞれの実情に応じて包括的な支援体制を整備するため、①断らない相談支援、②社会とのつながりや参加支援、③支え合の関係性の育成支援、を一体的に実施する事業を創設するものとされた改正のことです。

Q この法の一部改正によつて、町は福祉サービス領域の縦割り解消や複合的な問題に、「ワンストップで対応できるなどサービス向上はできるか。

A 健康福祉課長 町としては、重層的支援体制を整備し、法改正の趣旨を踏まえて、関係各課で連携し、住民サービスの向上に努めています。

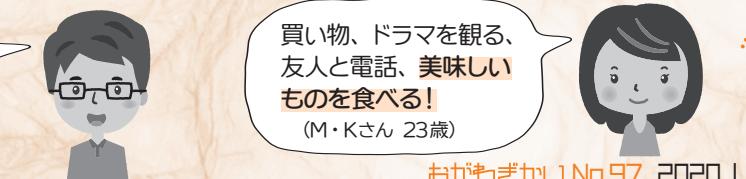


ワンストップで丸ごと相談できます。

A 健康福祉課長 新たな事業を創設し実施した場合、町は国及び県から、「重層的支援体制整備事業の実施に要する費用に充てるための交付金」が受けられるものとされています。また、交付のしくみは手挙げ方式とされており、積極性が必要です。



自転車を始めました。  
奥さんから「足が太くなつたね」と言われ嬉しい



買い物、ドラマを見る、友人と電話、美味しいものを食べる!

おがわぎかれ No.97 2020.11.1発行

# 公共施設

しまざきたかお  
島崎隆夫議員

**現下で管理計画への変化は等を考慮し見直す**

**答弁 生活様式の変化**

須く変わるもの、変えてはならぬものとは

**Q** 現在の計画では、30年後までに施設を4割削減しても、住民一人当たりの負担金額が現在の2倍である。社会情勢の変化が起る現下での考えは。

**A 政策推進課長** コロナ禍で変化があつた生活様式を考えて、見直しをしなくてはならないと考えます。令和3年度中に計画の見直しをしていきます。

**さらには特徴あるまちを**

**Q** 住環境や自然環境の維持で町内外から評価をしていただけの町づくりを目指したい。これには住民の協力を得ながら進めが必要があると考えるが。

**A 環境農林課長** 町内の様々な団体との協力により、住みやすい町を目指します。

**Q** 生涯学習の推進においては、情報伝達技術の進化や新しい生徒様式下での変化は。

**A 生涯学習課長** 公共施設におけるインターネット環境が整備されますので、これを活かして学びの方法を考えていきます。

廃校と跡地利用はセットで考えなきゃね

**Q** 以前、太陽光発電設置を決定したが、住民の理解が得られず断念。東小川自治会の要望に沿い、特別養護老人ホーム・子育て支援施設の試案ができることがあります。このことだが、進捗状況は。

**A 政策推進課長** 平成31年1月に、事業整備を考えている方を対象に提案募集を行いましたが、進出について事業者の積極意欲は見られませんでした。

地元の区長の皆様に伝えたところ、「他の用途についても幅広く検討してみては」との意見をいただきました。令和元年12月に地域再生法が改正されたので、今後は地域住宅団地再生事業を利用し、幅広い検討を進めていきます。

# 学校跡地

たかはし  
高橋さゆり議員

**答弁 地域住宅団地再生事業を活用し検討**



ジユールは。  
**A 政策推進課長** ヒアリングでは、埼玉りそな銀行とサウンディング調査をし、東小川小学校を含めると、5ヘクタールに興味を示している事業者もあります。今年度中に、内閣府に地域再生計画を出し認可をいただき、来年度には協議会を立ち上げ、計画を作成する予定です。

# 安全安心

いがらしやすひろ  
五十嵐康博議員

一緒に創ろう、コロナの先にある未来

**Q** 台風シーズンを前に、新型コロナに配慮した避難場所の運営、備品の準備は整っているか。

**A 防災地域支援課長** 県の方、ガイドラインに従い、手指の消毒、ソーシャルディスタンスを保ち、安全安心な避難場所の運営に努めます。パーテーション、パズルマット、消毒液、マスク、ファイスシールド、ビニール手袋等が備蓄されています。

**Q** ガイドラインに「名前の聞き取り、検温、消毒、換気、2メートル程度の距離を確保」等の記載があり、避難場所収容人数の減少、職員増員が必要と思われるが、想定はできているか。

**A 防災地域支援課長** 収容人数は2分の1、職員配置は、1か所3人程度を想定しています。

**Q** 台風19号では避難者が集中した施設があり、収容人数が減少すると混雑が予測される。分散誘導が難しい場合、水、トイレが近くにある学校の駐車場等を利用した車中泊も想定され、散説が難しい場合、水、トイ

**A 防災地域支援課長** 台風の接近中に、車中の確認は難しいと思われ、色々な課題があると

思います。

**Q** 台風9号では避難場所運営は難場所運営は備え安全を確保する

**A 防災地域支援課長** 台風の接近中に、車中の確認は難しいと思われ、色々な課題があると

思います。

# コロナ禍

たかせ つとむ  
高瀬 勉議員

今コロナ禍は「チャンス」です

**Q** テレワークによる新たなライフスタイルを実践する人への対応は。

**A 政策推進課長** 「新しい働き方式創出サテライトオフィス等整備事業」として、駅から徒歩5分という好立地にある歴史的建造物の「石蔵」を改修し、サテライトオフィスとともに、コワーキングスペース等を整備します。これにより、「都内だけでなく小川町で快適に仕事ができる」という環境を求める人のほか、新しい働き方を求める人の移住・定住につながる受け皿の創出を図ります。

**Q** 長年の懸案である各大型事業への影響は。特に「駅北側整備事業」と「給食センターの老朽化対策」についての展望は。

**A 都市政策課長ほか** 駅北側整備事業は、現段階で国の補助金が、今コロナ禍の影響を受けた不透明です。長期的な視点で整備を進めていきます。次に、給食センターの老朽化対策ですが、これまでに新施設建設・リバリー方式・企業誘致と研究してきましたので、今後、結論が出せるように進めます。

**Q** 主人と2人で頭の体操。漢字パズルとまちがいさがしに苦戦しています。(K・Kさん 68歳)

**Q** 農作業ですね。農家さんと畑を耕し、土と水にとことん触れます!(O・Yさん 30代)

**Q** 散歩・友達とLINEのビデオ通話でおしゃべり(A・Aさん 37歳)

**Q** 解消法は「断捨離」。部屋もスッキリ、心も整い、一挙両得です。(I・Mさん 28歳)



小川町議会だよりは

キヤブション(写真説明)に「ダブル!」

単なる説明ではありません。応援や批判など「魂」を込めてお伝えします。



ガイドラインに沿った運営準備を進めています。



老朽化対策が待たれる給食センター。酷暑の中での調理に感謝します。



小川町議会だよりは

特集にコダワル！

町の課題を特集し、町民と一緒に考えます。

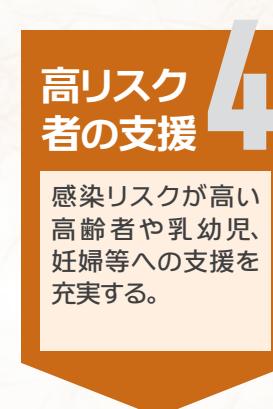
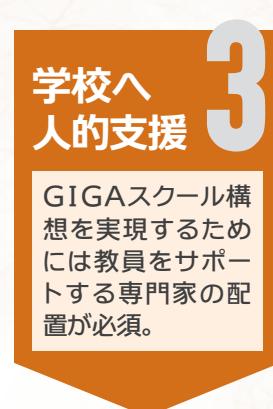
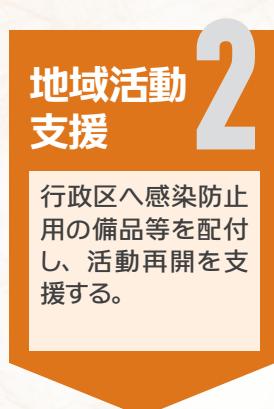
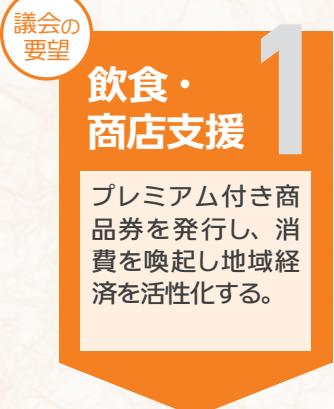
見えてきた一体感「困難が町を強くする」

## 要望 次々と実現！

議会は、1回目で実現できなかった支援策を含め、町に粘り強く要望した。町は、7月臨時議会並びに9月議会でその多くを受け入れ、実現に向け大きく動き出した。

### 「支援強化を！」議会からの第2回要望8項目

(14項目中8項目を掲載)



町の“困難に立ち向かう姿勢”を評価

## 吹き飛ばせ！ Vol.3

その後、どうなった？

追跡！

1回目の要望で実現できなかった  
**「水道料金減額」**

(4か月間の基本料金とメーター使用料免除)  
**6595万円の補正予算がつきました！**



議会はコロナ禍で必死に頑張っている全ての町民と事業者を公平・迅速に支援する方法として水道料金の減額を執行部に要望してきた。9月議会で実現できたことは大きな成果。



コロナ禍で手洗いやうがいの回数がさらに増えました。水道料金の減額は安心して使えるね♪

**新生児 5**  
10万円

定額給付金支給基準日以降に生まれた子へも同額を支給すべき。

**事業者支援強化 6**

相談窓口の充実と応援金の給付条件を緩和し、中小・個人事業者に追加支援をする。

**感染防止強化 7**

保育所などの感染症防止体制を強化するため、国や県の制度活用を図る。

**コロナ禍の避難所 8**

Wi-Fi環境を全避難場所に整備し、車中避難を想定した場所の確保が必要。

**年度内全児支給**

町独自で特別定額給付金を支給し、子育て支援を強化する。

**補助・給付を拡充**

社労士費用の補助や売上20～50%未満の事業者に応援金10万円支給。

**必要備品を整備**

学童クラブ・一時預かり・保育所等に必要な備品を整備する。

**資機材の整備**

感染拡大を防ぐ資機材を速やかに整備し、町民の安全安心の確保を図る。



Gikai's eye 「要望▶検証▶再要望▶実現」のサイクルで

町は地方創生臨時交付金などを活用することで、今まで停滞していた教育のICT化や子育て支援の強化に着手し、困難に立ち向かう姿勢を示しました。議会は、これからも町民の声を町に届け続けます。

## Back to おがわぎかげい No.96

議会だよりを読んだ感想を議員がインタービュー

安心して暮らせる  
小川町に 根岸照之さん(木部)

根岸さんイチオシの記事はP.2～防災特集

前号の議会だより (No.96) で「読んでよかったです」と思ったのは、どの記事でしたか？

「聴く・知る・備える おがわ防災特集」です。我が家でも普段から生活必需品を備え、災害時には情報収集をいち早くし、速やかに避難行動に移れるよう心掛けたいものです。まずは「自分の命を守る行動」。記事を読んで、ご近所の助け合いも、より必要になると思いましたね。

—議会だよりへ「ひとコト」！

自然豊かで清流が流れ、伝統や文化の息づく小川町の未来・発展をしっかりと見続けていくたいですね。

## Gikai's comment

これからも、町民の目線に立って役に立つ  
特集記事の充実を図っていきます！



## 次の定例会は

11月30日(月)～

午前10時開会

※日程は変更になる場合があります。  
詳しくは議会HPへ

議員□ おがわぎかげいNo.80～議員がインタービューした町民みなさんの数



## だから 小川が好き！

町への想いを寄稿していただくコーナー

## 高齢者も「コロナに負けず」

いいじまよねこ  
飯嶋米子さん(古寺)

私は上尾市に生まれ、35歳の時に小川町に転居してきました。あれから40年！自然豊かな小川町で、現在は夫婦2人で生活しています。



今年はコロナ禍で自粛生活を余儀なくされ、心が折れそうになる時があります。しかし、古寺で毎週(月)取り組んでいる「いきいき百歳体操」が支えになっています。地域の人たちと顔を合わせ、楽しい時間を共有することに幸せを感じて心が落ち着きますし、「小川町に住んで本当によかった」と思う時もあります。最後に、コロナ禍が終わり、自由に生活が出来る日が来ることを心から願っています。

## 編集後記

日々変わるコロナウイルス感染者数、全国の自治体がその対策に追いついていけない中、小川町議会は7月に臨時議会を開催。町民の皆さん的生活支援策について町長に対し2度、要望。そして、それらの執行状況について、前号で検証いたしました。町執行部には今までにない議員と町民の皆さんとの目を感じ取ってもらえ、継続して97号でチェックできたことは、議会広報としての役割が果たせたと思います。(笹本)

## ・今号の表紙・

## 我が家の宝もの

お孫さんと一緒に、毎朝小中学生の登校を見守っています。  
いつまでも、お元気で！



発行責任者：小川町議会議長 大戸久一

編 集：議会広報発行特別委員会

委員長 高橋さゆり 副委員長 笠原規弘

委 員 笠原英彦・高橋功人・笹本孝幸・五十嵐康博

UD  
Font

高齢者や視覚の弱い方にも配慮したUD(ユニバーサルデザイン)フォントを使用しています